



# いちかわみさと 議会だより

第7号

2007年5月1日発行



○仲よしこよし(大塚保育園児)

当初予算を可決

2ページ

常任委員会の報告

6~7ページ

3議員が町政をただす

8~9ページ

審議結果

10ページ

ぼくの夢 わたしの願い

12ページ

平成19年  
3月定例会

# 一般会計予算 80億577万円を可決

対前年比△3億1160万円

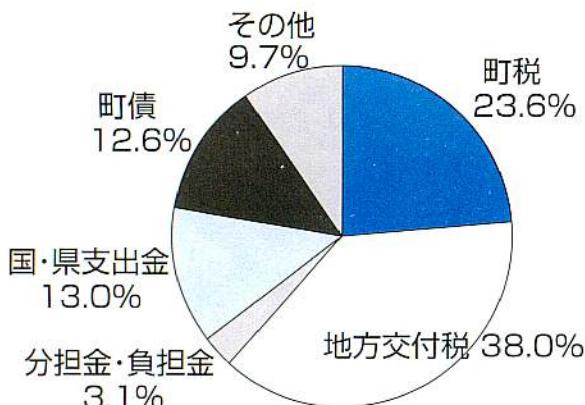
第1回3月定例会

平成19年3月8日～20日

市川三郷町議会第一回定例会に提出された議案は、副町長の定数を定める条例など59件で、今年度の政策の裏づけとなる平成19年度一般会計特別会計予算などを中心に慎重審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

一般質問は、3人の議員が町政全般について町の考え方をただしました。

## おもな歳入



(万円未満は四捨五入)	
町 税	18億9,124万円 (2億1,266万円)
地方交付税	30億4,301万円 (5,624万円)
地方譲与税	8,260万円 (△1億4,620万円)
分担金・負担金	2億4,744万円 (885万円)
国・県支出金	10億3,850万円 (1,678万円)
町 債	10億1,130万円 (△2億8,090万円)

( ) 内は対前年比

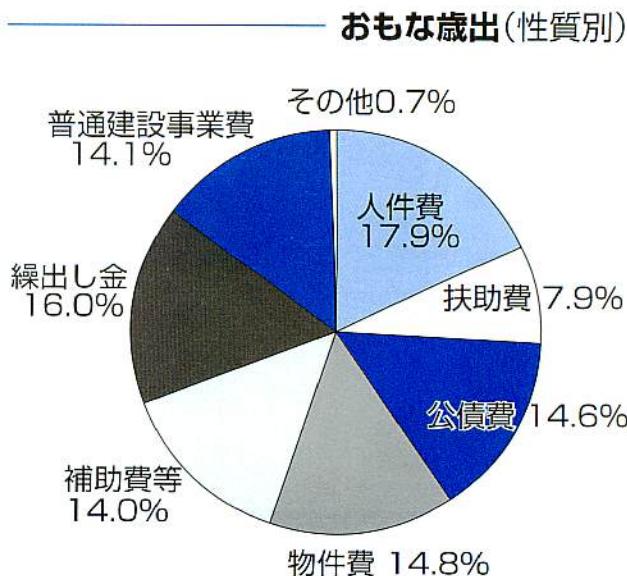
平成19年度一般会計予算の歳入状況は、前年に比べ法人市民税が減少したものの個人市民税、固定資産税などは増加して町税は13%の增收です。普通建設事業費が20%減少し、町債(借入金)も22%減少するという緊縮型の予算編成といえます。統合型GIS事業、後期高齢者医療制度設立準備事業といった新しい事業への取り組みや青色パトカー、小型ポンプ積載消防車の整備など安心で暮らしやすい町への取り組みも始まります。

## おもな歳出(目的別)

議会費	7,260万円(△4,326万円)
総務費	11億8,094万円(△3,324万円)
民生費	17億3,027万円(△3,182万円)
衛生費	9億1,441万円(1億755万円)
農林水産費	3億5,829万円(△7,386万円)
商工費	1億1,402万円(1,062万円)
土木費	15億877万円(1億6,837万円)
消防費	2億1,640万円(△5,820万円)
教育費	7億3,996万円(△3億8,809万円)
公債費	11億6,722万円(3,319万円)

## おもな歳出(性質別)

人件費	14億3,480万円(△8,286万円)
物件費	11億8,276万円(△324万円)
維持修繕費	4,332万円(220万円)
扶助費	6億3,599万円(3,252万円)
補助費等	11億2,316万円(7,806万円)
公債費	11億6,722万円(3,119万円)
繰出金	12億8,400万円(△7,812万円)
普通建設事業費	11億3,171万円(△2億9,018万円)



\*1 統合型GIS：様々な情報を地図と関連づけて視覚的にわかりやすく提供していく地理情報システム

\*2 後期高齢者医療制度：75歳以上の高齢者を対象とする独立した医療制度を創設し、平成20年4月に施行する



# 平成19年度予算の内容

(万円未満は四捨五入)

## 一般会計のおもな内容

### ◆子育てに関する予算

児童福祉費	2,068万円
(内 乳幼児医療費扶助費1,320万円)	
児童手当費	1億1,303万円
(内 児童手当費扶助費1億1,276万円)	
保育所費	3億8,480万円
放課後児童健全育成事業費	2,433万円

### ◆福祉に関する予算

老人福祉費	2億3,531万円
(内 老人保健特別会計繰出金1億6,079万円)	
社会福祉総務費	5億4,977万円
(内 身体障害者福祉法関係扶助費2億7,317万円)	
介護予防・生活支援事業費	2億7,956万円
(内 高齢者生きがい活動支援通所事業 1,066万円)	
介護保険特別会計繰出金	2億4,645万円)
つむぎの湯管理費	5,570万円
ニードスポーツセンター費	3,059万円

### ◆衛生に関する予算

し尿・塵芥処理費	3億8,527万円
水道費(簡易水道)	1億1,741万円
(内 簡易水道特別会計繰出し金 8,168万円)	
予防費	9,475万円
(内 各種健康診査等委託料8,188万円)	
環境衛生費	3,526万円

### ◆消防・防災に関する予算

非常備消防費	7,704万円
消防施設費	1億3,862万円
(内 防災行政無線整備工事費	6,614万円
耐震性貯水槽設置工事費	3,100万円
防災備蓄倉庫設置工事費	2,100万円)

## 特別会計

国民健康保険特別会計	20億3,330万円
老人保健特別会計	18億5,729万円
介護保険特別会計	15億8,867万円
公共下水道事業特別会計	10億6,998万円
他12会計	4億1,009万円
<b>特別会計合計</b>	<b>69億5,933万円</b>

### ◆産業・まちおこしに関する予算

農業土木費	2億850万円
(内 中山間地域総合整備事業など県負担金7,758万円)	
農業振興費	1,058万円
(内 有害鳥獣防御資機材補助金101万円)	
林業振興費	1,330万円
(内 有害鳥獣捕獲出勤謝礼75万円獣おり購入費70万円)	
商工振興費	1,567万円
大門碑林公園管理費	1,077万円
まちづくり推進費	987万円

### ◆土木・建設に関する予算

道路新設改良工事費	3億88万円
(内 篠鼻川浦線工事費 1億3,190万円)	
住宅建設費	4億3,044万円
(内 富士見団地第2期建設工事費2億8,750万円)	

### ◆学校教育に関する予算

小学校(6校)管理費・振興費	1億4,956万円
中学校(4校)管理費・振興費	1億 288万円
国際教育費	1,844万円
給食センター費	1億7,672万円

### ◆社会教育に関する予算

公民館管理費	2,466万円
図書館費	2,013万円

## 事業会計

### 上水道事業会計予算

事業収入	1億4,570万円
事業支出	1億6,559万円

### 病院事業会計予算

(病院分)	
事業収入	16億 708万円
事業支出	18億6,817万円
(介護老人保健施設分)	
事業収入	3億2,902万円
事業支出	3億4,467万円

# 私たちの身近な予算

平成18年度一般会計補正予算（万円未満は四捨五入）

## ◆その他

・退職手当特別負担金追加	1,587万円
・峠南広域行政組合負担金追加	1,507万円
・警察署統合による安協負担金等追加	188万円
・身体障害者福祉法関係扶助費更正	△7,107万円
・児童手当法関係扶助費更正	△1,410万円
・議員報酬・期末手当更正	△951万円
・農業委員会委員選挙費更正	△633万円
・特別職給更正	△410万円

●歳入・歳出の補正額は

**9,110万円減額**

●歳入・歳出の総額は

**87億2,043万円**

## おもな内容

### ◆町づくり・防災に関する予算

・農家台帳等統合整備業務委託料	1,161万円
・統合型G I Sライセンス購入費追加	930万円
・市川三郷町勢要覧策定事業委託料	735万円
・地域情報化計画作成委託料追加	525万円
・防災備蓄倉庫設置工事費	365万円
・行政評価システム委託料追加	294万円
・コミュニティバス購入費更正	△640万円
・耐震性防火水槽設置工事費更正	△605万円
・消防ポンプ・小型ポンプ購入費更正	△422万円

### ◆学校・社会教育に関する予算

・町立図書館システム統一業務委託料	2,142万円
・給食配達車購入費	567万円
・電気式食器消毒保管機購入費	311万円
・市川中校舎大規模改造工事費更正	△3,583万円

### ◆土木・建設・農林業に関する予算

・道路台帳統合委託料	3,713万円
・岩間久那土線工事費追加	900万円
・岩間久那土線建物補償費追加	574万円
・住宅マスタープラン策定調査業務委託料	571万円
・高田排水機場ポンプ交換費追加	181万円
・岩間久那土線用地購入費更正	△2,380万円



試行運行が始まったコミュニティーバス  
(鰯沢口駅～つむぎの湯)

### ◆特別会計等への繰出金追加・更正

・町立病院負担金追加	1億1,000万円
・国民健康保険特別会計繰出金追加	753万円
・公共下水道事業特別会計繰出金更正	△3,983万円
・簡易水道特別会計繰出金更正	△2,113万円
・介護保険特別会計繰出金更正	△1,432万円
・温泉事業特別会計繰出金更正	△566万円
・戸別浄化槽整備推進事業特別会計繰出金更正	△513万円
・歌舞伎文化公園管理特別会計繰出金更正	△470万円
・農業集落排水事業特別会計繰出金更正	△349万円

※更正：予算の減額



# 条例の制定・改正

## 総括質問・議会の動き

上水道料金の改定を伴う水道給水条例の一部改正は、安全で衛生的な水の供給を確保するために条例の一部改正を可決しました。このほか条例が6、組合規約の変更など8件を可決しました。

### 条例の改正

**上水道料金  
値上げは約30%**

副町長の定数を定める条例は、地方自治法の一部改正に伴い副町長を置く場合の定数を1人と決める条例の制定です。ほか1条例の制定、1条例の廃止を決定しました。

### 条例の制定

	基本料金	3人家族 (試算値)	4人家族 (試算値)
今まで	630円	2,150円	2,880円
平成19年7月より	840円	2,780円	3,720円

問 ◎ 総括質問 一瀬正答

①副町長の任命の時期と求められる人材は。  
②コミュニティーバスは60%の予算減額で実施可能か。  
③学校給食費滞納が県下である要因は。

①2ヶ月くらいの間で検討し任命する。病院問題で国・県に対応できることを求める。  
②古いバスが使えるので購入は2台。  
③現年分は107万円で引き落とし不能によるものである。

## 議会の動き

2006年12月

- 11~19日 12月定例議会  
13日 大同財産区管理会  
25日 島南衛生組合議会臨時会  
26日 中巨摩地区広域事務組合議会  
議会広報編集特別委員会

2007年1月

- 5日 議会広報編集特別委員会  
7日 消防団出初式・成人式典  
10日 中巨摩地区広域事務組合第2公園竣工式  
11日 大同財産区管理会  
15日 議会広報編集特別委員会  
30日 町村議會議長・副議長・委員長研修会

2月

- 1~2日 島南広域行政組合議会議員研修  
9日 新任議員町内視察研修  
14~15日 中巨摩地区広域事務組合議会議員研修  
16日 第1回臨時議会  
3月  
8~20日 3月定例議会



グリーンパーク茂原(栃木県)中巨摩地区広域事務組合研修地



# 常任委員会報告

質疑の一部を要旨のみ掲載します。

## 総務教育 常任委員会

**問** 六郷の里・つむぎの湯の使用料が追加されているが入場者数は。

**財政課長** 当初は5万6千人を見込んでいたが実績は6万1千人に達したための追加である。

**財政課長** エアロビクス指導料、サウナ使用料などで428万円見込んでいたが、利用者が少なかつたための減額であり、計上が過大であった。

**問** 碑林公園入場者が減少しているが、今後の集客対策は。

**町長** 2年サイクルくらいで著名な書家の石碑を設置することや、花木の植栽等をしてリピーターの数を増やしていきたい。



碑林公園

**問** ニードスポーツセンター費で指導員謝礼が多額の減額になつていてる理由はなにか。

**福祉支援課長** 現在サービスを使つていてる方に直接による不満度調査をしたが、サービスが落とされる方や制度の中で該当しなくなつた方もない。

**町長** 臨時職員は質、量とも正職員に劣ることなく仕事をしていることは承知している。臨時職員の比率を高めて総体経費を落とすことを進めてきた結果であり、部分的には見直して行きたいと考えている。

**問** 町税の滞納分の徴収予定額が、集中改革プランの目標徴収額と大きな開きがあるが理由は何か。

**財政課長** 平成19年度の当初予算編成日程と集中改革プランの答申にタイミングがあり、目標徴収額と当初予算額に差が生じた。

**問** 目標徴収額達成にどうな策を講じていくのか。

**財政課長** 集中改革プランの数値目標は重いものであり、職員一丸となつて目標に近づけるよう努力していく。

## 厚生常任委員会

**いきいき健康課長** 事業収入が過剰な計上だつた。

**問** 市川三郷町水道給水管例中改正で、水道料の大副値上げであることは理解するが、生活困窮者の減免条項をつくる事は提起したがどのように検討をしたのか。

**生活環境課長** 現在検討中であるが、担当としては生活困窮者の減免処置は難しいと考えている。

**問** 民生費関係の扶助費が多額の減額になつている。法改正の影響によるものと考えられるがサービスの低下が心配され、どのような行政努力がされているか。

**福祉支援課長** 現在サービスを使つていてる方について直接による不満度調査をしたが、サービスが落とされる方や制度の中で該当しなくなつた方もない。

**問** 障害者(児)ホームヘルプサービス、デイサービスおよび短期入所に係る費用が19年度は計上されていない。サービスの低下はないのか。

**福祉支援課長** これまで行われた事業はどれも無くなつてない。指摘の事業は自立支援障害福祉サービス費、介護給付費および地域生活支援事業費に含まれている。

## 常任委員会開会日

総務教育常任委員会 3月14日  
厚生常任委員会 3月15日  
土木産業常任委員会 3月16日

問 し尿・塵芥処理費の北茨城市負担金はいつまで契約で、今後の見通しは。

生活環境課長 每年の契約更新で、今後8～9年は更新可能である。

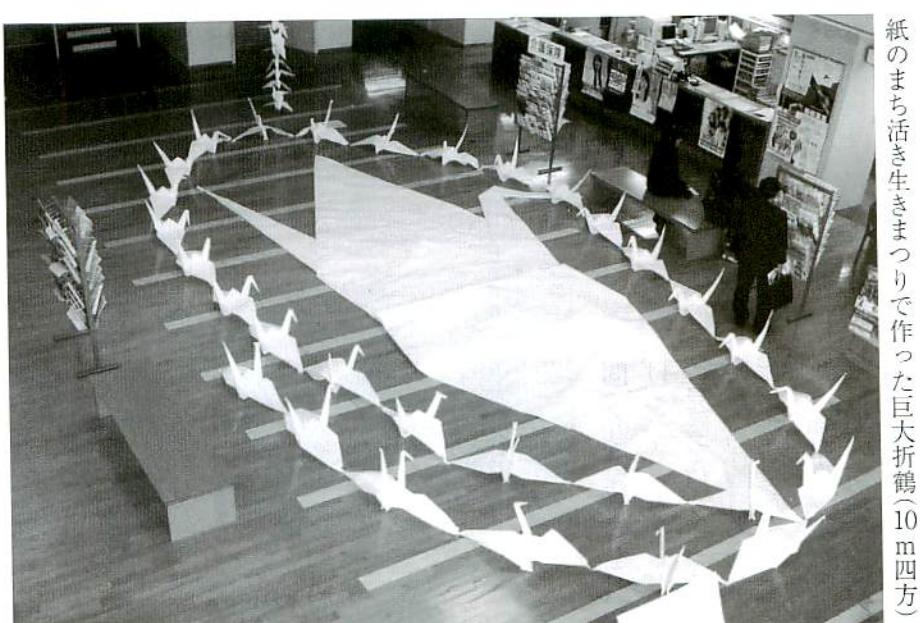
問 国保税の未納で保険証を交付しない問題が論議されているが、現状はどうなっているのか。

税務課長 18年度における該当者が225世帯あり、そのうち年交付された世帯が58世帯、短期交付が93世帯、未交付が74世帯である。

問 昨年行われた介護保険料の説明会資料で、旧市川大門町の場合65歳以上の高齢者数が間違いではないか。また、4・650円は国の算式に当てはめると出てくるがこれを旧町ごとに当てはめると町が示した金額にはならないがどうしてか。

福祉支援課長 平成8年と13年の人口を基準にしてコート法を用いて

将来推計人口を算出し18年から5年後の23年分を按分すると1年間の伸びは数人となる。また、4・650円は計算式にあてはめて計算すると間違いない。



## 土木産業 常任委員会

問 担い手農地情報活用集積推進事業促進委員会はどういう人が何人くらいいるのか。

問 市川地区まちづくり研究会補助金はどんなことに使うのか。

建設課長 平成26年ごろまで幅広い事業をしていくが、今後も町民と協議を続けながら具体化していく。

詳しく述べ、議会事務局まで。

（傍聴定員は30人です）

問 獣おり購入費が前年度の倍くらいになつているが獵友会に回つてももう回数が増えたからか。

産業振興課長 増額するにつけて、獵友会に数多く回つてもらうようお願いをする。

6月定例会は、平成19年6月中旬から予定されています。議会の様子を

より身近に感じることができますので、ぜひお来しください。

議会傍聴に  
お出かけください

産業振興課長 農業委員会で繰り明許しているが2件とも特定業者であるようを感じるがどうか。

産業振興課長 2件ともかなり特殊な作業になり業者も少ないが、数社あるのでその中で入札していく。

人事案件  
人権擁護委員の推薦に同意

市川三郷町大塚4344  
塙島明美 氏

人権擁護委員が任期満了となるため推薦をすることに同意しました。

※コート法：年に出生した集団を年次的に追跡し、人口を推計していく算出方法

## 介護保険料を引き下げよ

一瀬 正

ここが  
聞きたい!

# 一般質問「町政をただす」

元気にがんばってます



北南橋上空より市川三郷町を望む



問 町立病院のこれからの方をどう考えているか。

町長 山梨大学医学部や

血縁を頼りに取り組みを展開している。

峡南6病院の病院連携

問 介護保険料を引き下げるべきと考えるが町長の見解を伺う。

町長 保険料の剩余金が

問題 健康ボランティア設置、元気老人表彰、ウォーキング通りの指定など経営診断を行いながら改築も検討する。

問 文教通り拡張問題をはじめ長期計画の見直しは考えているか。

町長 防災機能を有した

問 文化政策の促進により、若い人たちに魅力ある町づくりを実現し、人口増を図つてはどうか。

町長 第一次総合計画基本構想の下、地域の歴史や伝統、文化を学ぶ教育

町長 運動、健康づくりリーダー育成講習会を実施している。健康高齢者の表彰を計画する。あらゆる集会などの機会を通じ、生活習慣病予防の啓蒙を実施する。

## ●3人の議員が質問

掲載は要旨のみとします。

議事録は議会事務局で閲覧できます。

顔写真は年1回初回のみとします。

# 役場前線南進は必要か

青沼 博

# 不妊治療の助成制度を

宮崎博巳

## 一般質問



問 南進および新設区間の予定工期は。  
町長 関係者のご理解をいただき、21年度に着工できれば完成は30年くらいと考えている。

問 事業の財政規模と財源は。  
町長 財政規模は現時点での補償費、工事費合せて概算18億円から19億円を予定している。財源は県と協議中だが、まちづくり交付金事業または道路局補助事業のいずれかを予定している。

問 設計図の変更は可能なかな。  
町長 線形は概略設計のとおりとし、変更は考えていらないが公安委員会等

問 整備効果が期待できるという理由だけで計画を進めるのは疑問。  
町長 市川地区の中央部を南北に通る位置にあり、

直しが必要である。まずは多くの町民の理解を得ることが先決だと思うが。現在の形態で利用し、大地震時の避難路、緊急車両の到達時間短縮などの役割を果たすためには、南線から北線ならびに国道140号線に至る通りの道路が必要と考えている。この計画は町民の皆様や、地域の方々の賛同がなければ実行できない



文教通り

問 少子化対策の一つとして、高額な不妊治療費の助成制度の創設と、不妊専用相談センターの設置を提案するが。  
町長 不妊に対する夫婦の心理的圧迫やプライバシーの問題もあり、実態の把握が困難で町独自の助成制度は考えていない。県には特定不妊治療について、年間10万円を限度に5年間助成する制度がある。相談窓口について

問 妊産婦無料検診を現状の2回から拡大し、経済的負担を軽減すべき。産婦の無料検診も検討願いたい。  
町長 国では妊婦健康審査の公費負担分を5回に拡大する方針が出た。県から詳細な通知が来たら補正予算で対応したい。産後の無料検診は、訪問指導などを活用願いたい。



は、甲府市内にある県の情報プラザ内に特別相談室がある。

いきいき健康課長 産婦の無料検診については、県や近隣町村の動向等を見ながら検討したい。

問 高齢者と同様に、抵抗力の弱い子どものインフルエンザ予防接種希望者への補助を考えては。町長 予防接種の効果および副作用の問題など、調査研究が不十分であり、現在のところ考えていない。国や県の動向、法改正に併せて対応していく。

## 組合議会の報告

審議結果

第1回臨時会に提出された2議案は、いずれも原案のとおり可決されました。

財産の取得については、生ゴミ乾燥処理機を1台24万円で購入するものでした。

条例の改正は、中巨摩地区公園設置及び管理に関する条例の一部改正と、

平成11年補正予算で一般会計での61万円の追加の主な内容は、人件費の追加でした。ごみ処理事業特別会計補正予算で

地区的公園事業特別会計での53万円の補正是、路への転落防止設備工費の追加でした。

し尿処理事業特別会計  
での8万円の補正は、人  
件費の追加でした。

峽南衛生組合議會

第1回定例会 平成19年3月8日～20日

- ・副町長の定数を定める条例の制定
- ・地域活動支援センター設置および管理条例の制定
- ・町立心身障害者（児）小規模通所授産所設置および管理条例の廃止
- ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正
- ・職員給与条例中改正
- ・特別職報酬等審議会条例等改正
- ・地場産業会館設置および管理条例中改正
- ・農業集落排水処理施設の設置および管理条例に関する条例中改正

- ・水道給水条例中改正
- ・岐南広域行政組合規約の変更
- ・山梨県市町村自治センター規約の変更
- ・山梨県市町村総合事務組合ほか組合規約の変更5件
- ・平成18年度一般会計補正予算（第11号）
- ・平成18年度国民健康保険特別会計補正予算
- ・平成18年度老人保健特別会計補正予算
- ・平成18年度介護保険特別会計補正予算
- ・平成18年度介護サービス事業特別会計補正予算
- ・平成18年度訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算

- ・平成18年度簡易水道特別会計補正予算
- ・平成18年度公共下水道事業特別会計補正予算
- ・平成18年度農業集落排水事業特別会計補正予算
- ・平成18年度戸別浄化槽整備推進事業特別会計補正予算
- ・平成18年度歌舞伎文化公園管理特別会計補正予算
- ・平成18年度病院事業会計補正予算
- ・平成19年度一般会計予算
- ・平成19年度国民健康保険特別会計予算
- ・平成19年度老人保健特別会計予算
- ・平成19年度介護保険特別会計予算
- ・平成19年度介護サービス事業特別会計予算

- ・平成19年度訪問看護ステーション西八代特別会計予算
- ・平成19年度簡易水道特別会計予算
- ・平成19年度公共下水道事業特別会計予算
- ・平成19年度農業集落排水事業特別会計予算
- ・平成19年度戸別浄化槽整備推進事業特別会計予算
- ・平成19年度温泉事業特別会計予算
- ・平成19年度恩賜県有財産保護管理事業特別会計予算
- ・平成19年度市川財産区特別会計予算
- ・平成19年度高田財産区特別会計予算
- ・平成19年度大同財産区特別会計予算
- ・平成19年度歌舞伎文化公園管理特別会計予算
- ・平成19年度土地開発管理事業特別会計予算
- ・平成19年度上水道事業会計予算
- ・平成19年度病院事業会計予算
- ・過疎地域自立促進計画の変更
- ・デイサービスの指定管理者の指定
- ・地場産業会館の指定管理者の指定
- ・町道路線の認定
- ・人権擁護委員候補者の推薦につき意見
- ・要戸外六字恩賜県有財産保護財産区管理会ほか管理会委員の選任に同意 3件
- ・大畠山外七字恩賜県有財産保護組合ほか組合議会議員の選挙 2件
- ・議会委員会条例中改正（議員発議）
- ・議会会議規則中改正（議員発議）

第1回臨時会 平成19年3月16日

- ・公共物品管理条例案中改正ほか専決処分の承認3件
  - ・第一次総合計画基本構想
  - ・防災行政用無線市川大門地区子局および戸別受信設備整備工事請負契約の締結

(付託委員会)	(審議結果)
総務教育	可決(全会一致)
厚生	可決(全会一致)
厚生	可決(全会一致)
総務教育	可決(全会一致)
総務教育	可決(全会一致)
総務教育	可決(全会一致)
土木産業	可決(全会一致)
厚生	可決(全会一致)
厚生	可決(賛成多数)
総務教育	可決(全会一致)
総務教育	可決(全会一致)
全委員会	可決(全会一致)
全委員会	可決(賛成多数)
厚生	可決(全会一致)
土木産業	可決(全会一致)
厚生	可決(賛成多数)
全委員会	可決(全会一致)
厚生	可決(全会一致)
上木産業	可決(全会一致)
土木産業	可決(全会一致)
厚生	可決(賛成多数)
厚生	可決(賛成多数)
総務教育	可決(全会一致)
厚生	可決(全会一致)
土木産業	可決(全会一致)
土木産業	可決(全会一致)
本会議	同意(全会一致)
本会議	同意(全会一致)
本会議	可決(全会一致)
本会議	可決(全会一致)



討論

水道給水条例中改正

平成18年度一般会計補正予算

平成18年度病院事業会計補正予算

平成19年度上水道事業会計予算

平成19年度病院事業会  
計予算

反對一瀨正

反対一派は、生活苦で悩む町民を思  
いやる心配りがない。生  
活困窮者への減額条例を作らない中での条例改正には反対である。

反對  
一瀨正

反対  
一瀬正  
①ニードスボーツセンター個人負担金の多額の更正は過剰計上である。  
②民生費関係の扶助費の多額の更正は、障害者の

反对一瀨正

反対一派は、経営が困難な状況は、常勤医師不足による診療報酬の減収が要因。医師確保が急務。経営診断予算を計上の補正予算には

反对一瀨正

生活困窮者に対する減額条項を設けない値上げには反対。困窮者分の減額は、事業に支障をきたす数値にはならない。上にて反対する。

反对一瀨正

反対一派は、病院をあの地に残すのが町長としての使命である。耐震・経営診断の前に、経営困難の原因についている常勤医師確保になりを挙げて反対するが、

**賛成 村松武人**  
現行料金は昭和54年から27年を経過、老朽管の更新、借入金の償還など事業会計の健全な財政運営のため改正は必要であり賛成する。

③戸別浄化槽は、結果として4基にとどまつた、13基の予算計上は問題。よつて反対する。

地域の中核病院として役割を果たしている。自治体病院としての適正な医療の提供と健全な経営のありかたを検討する予算であり賛成する。(賛成16人、反対1人)

料金改定の趣旨が生かされ、経費の節減に向かた適切な予算である。よつて賛成する。

賛成 井上達雄  
地域の中核病院として専門的な医療を提供し、地域住民の健康増進と地域医療の確保に中核的な役割を果たしている。よって賛成する。

民に利用してほしいとの思いからの計上である。  
②社会福祉総務費、扶助費は障害者を守ろうとしての計上である。  
③平成17年度実績14基に基づく計上で過大とはいえない。よって賛成する。

平成19年度介護保険特別会計予算

反対一瀬正

**賛成** 松野清貴  
説明会資料はわかりやすい形で提示されている  
介護予防事業の実施で介護保険の申請をする対象者も減少が見込まれる。よって賛成する。  
(賛成16人、反対1人)



**原稿を募集します。**

みなさまのご意見をお寄せください。

400字原稿用紙1枚以内、氏名(区名)・顔写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。  
お問い合わせ:議会事務局 ☎055-272-1108



# ぼくの夢 わたしの願い



## 三珠野球スポーツ少年団

球が大人になつても好きで体を使つてする仕事がたくさんあつて、やりがいがあり、毎日がやつてて楽しい仕事

水上 隆世 みずかみ りゅうせい 大塚 小6年 おおつか こ六年  
ぼくの夢は、県大会 くわんたい

で優勝することです。

ほくは少年野球の  
県大会で、練習のせい

秋山慎治 あきやま しんじ くん 上野小5年

ぼくは、大きくなつたらプロ野球選手やメ

ジャーリーのホームラン王や打点王など、  
大活躍するホー

すこい力落とる  
ムランバッターになり  
たいです。

やまなし まこと  
山梨政人くん上野小5年

ゆめは、プロ野球選手になつて松井選手みた

**村松直樹**くまのまつなおきんじゅく  
上野小5年

手になつて松井ひでき  
選手みたいにかつやく

したいです。

渡辺 息吹 くわなべ いきぶき 上野小5年

平成19年度予算が決定し新年度がスタートしました。予算規模は昨年に較べ約4%減であり、厳しいもので

また「市川三郷町第1次総合計画」の基本構想が策定され、その初年度にあたります。十年後の人口2万人を目指に日本一暮らしやすい町を目指すものです。

同時に「市川三郷町集中改革プラン」も策定されました。徹底した行財

政改革を行い、安定した  
町政の基盤作りを目指す、  
いざれも重要な計画です。

内容は田のオーディエンスに紹介されています。ご覧ください。

## 実績・成績

▽平成18年度

104

(記 内田利明)

編集後記